

三井秀樹 デザイン講演会 2016.6.17 Fri

琳派の美学と日本の陶磁器

構成学(デザイン学)から概観した
「日本の陶磁器意匠の美」を、
日本人の美意識から捉え直す

日時 6月17日(金) 午後6時45分から8時45分(予定)

会場 瀬戸蔵 4階 多目的ホール

愛知県瀬戸市蔵所町1番地の1 Tel. 0561-97-1555

参加費 無料

日本陶磁器意匠センターは、筑波大学名誉教授三井秀樹氏を招きデザイン講演会を開催します。

三井氏は、自然を抽象化する造形原理や大胆な画面構成など、日本美の特徴を多角的に分析され、『かたちの日本美』(2008年)や『琳派のデザイン学』(2013年・共にNHKブックス)などを著して、和のデザインの本質を説いてこられました。

この講演を機に、私たち日本人が長い時間をかけて熟成し発展させてきた美意識を捉え直すことによって、日常生活でのものの見方を育て、創作活動に応用し、また陶磁器への理解を深めることを期待しています。

主催 | 公益財団法人 日本陶磁器意匠センター
名古屋市中区代官町39番18号 Tel. 052-935-7234
<http://www.pottery-design.jp>

協賛 | 愛知県陶磁器工業協同組合、瀬戸陶磁器工業協同組合

三井秀樹 Hideki Mitsui

1942年 東京生まれ

1966年 東京教育大学教育学部芸術学科卒業

1967年 東京教育大学教育学部教育学専攻科芸術学専攻終了

筑波大学名誉教授・玉川大学名誉教授

現在、学校法人環境造形学園理事、

公益財団法人日本手芸普及協会理事

【主な著書】

「形の美とは何か」「かたちの日本美～和のデザイン学」「琳派のデザイン学」(NHKブックス)、

「美のジャポニスム」(文春新書)、「新構成学」「色彩デザイン学」(六耀社) など多数

